



復興まちづくり通信

一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

全戸加入で交流促進

～伊里前復興住宅「自治会」発足～

南三陸町歌津地区の町営伊里前復興住宅で自治会が設立され、8月から活動を開始しました。同住宅には集合住宅50戸、戸建て10戸が整備され、9月1日現在、47世帯が暮らしています。7月10日に開催された住民集会には31人が出席し、自治会の名称・規約などを決定。役員選任では、伊藤俊さん(41)が初代の会長に就任し、5人の班長

を置くことが決まりました。自治会では、各世帯から月4,000円を集め、水道光熱費や集会所維持管理費、活動費に充てます。

復興みなさん会では、2月の入居開始以来、「くらしの懇談会」のお手伝いをしたほか、「椿のお茶会」、「たらすもちパーティ」、「流しそうめん」などさまざまな交流イベントを開催しています。これからも、自治会活動をサポートし、コミュニティづくりの支援をさせていただきます。



(ビジターセンター完成予想図)

戸倉にビジターセンター 11月オープン

環境省が南三陸町戸倉に建設を進めている「南三陸・海のビジターセンター」が11月にオープンします。建設場所は、国道398号線沿いで、「県自然の家」の近く。木造平屋建てで、床面積は約1,000㎡。ホール、研修室、実習室、観察デッキ、事務室などが整備されます。自然を楽しめる体験プログラムの提供や自然体験活動リーダーの育成拠点として活用されるほか、三陸復興国立公園の情報や地域の魅力を発信していく予定です。

平成の森仮設 入居者減少で自治会解散式

町内最大の仮設住宅「平成の森仮設住宅」で8月27日、自治会の解散式が行われました。同住宅は多い時で218戸に182世帯570人が暮らしていましたが、高台移転の進展による退去で徐々に減少。現在の入居率は4割で、今年度中にほとんどの住民が転居する見込みです。自治会は来年3月まで継続しますが、ある程度の入居者がいるうちに一と、夏祭りを兼ねて解散式を企画。住民およそ100人がボランティアなどによる余興を楽しみながら、思い出を語り合いました。



(復興を願って風船を飛ばす仮設の入居者ら)

平成の森で「夏休みこどもの広場」開催

平成の森キャンプ場で7月30日、「夏休みこどもの広場」が開催されました。住民間の交流と親睦を図ろうと、宮城県臨床心理士会ママかふえ、やってみるもん！実行委員会、平成の森アリーナ開放チーム、復興みなさん会などが共催したもので、平成の森仮設住宅の入居者や近隣の親子連れなどおよそ40人が参加しました。子どもたちは、青竹に次々と流される冷たいそうめんを楽しんだり、スイカ割り、水遊び、スーパーボールすくいなどに挑戦して、楽しい夏休みの一日を過ごしました。



(キャンプ場で流しそうめんを楽しむ子どもたち)



(入居者に「デカンショ節」を披露する西紀中の生徒)

丹波篠山の中学生が戸倉公営住宅を訪問 ～集会所で入居者と復興応援交流会～

民謡「デカンショ節」で知られる兵庫県篠山市の西紀（にしき）中学校ジュニアボランティアグループの生徒14人と同市の社会福祉協議会関係者ら14人が、8月26日から2日間の日程で南三陸町を訪問しました。一行は町営戸倉復興住宅集会所で「復興応援交流会」を開催。入居者とラジオ体操をしたり、被災当時の様子を聞くなどして交流を深めたほか、鉢花の贈呈も行いました。復興みなさん会のメンバー3人が、交流イベントのサポートをさせていただきました。

「灯ろう」づくりで笑顔広がる ～志津川東復興公営住宅で交流会～

志津川東復興公営住宅の集会所で8月18日、「灯ろう」作りのイベントが開かれました。八王子教職員の会と「復興みなさん会」が共催したもので、入居者8人が参加しました。参加者たちは、「江戸紋切り」の切り紙や「絵手紙風の絵画」で思い思いの灯ろう作りに挑戦。手作りならではの温かさが魅力の「灯ろう」を完成させました。

この日のイベントには、社協のボランティアセンターの職員や同住宅に常駐するLSA(生活援助員)さんにもご協力をいただきました。



(完成した「灯ろう」を手に笑顔の参加者たち)

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26
上山八幡宮 社務所内 minasan.msrk@gmail.com

公益財団法人トヨタ財団 2015年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題) 助成事業